

釜ヶ崎の中から

外国人居住生活者のことを知る

～生活・医療・福祉から見た
外国人の実態とその意識と思い～

詳細は裏面をご覧ください

1 事前学習会(基礎編)

2024年4月13日 土

18:30~21:00

講師

青木理恵子 (CHARM)
元技能実習生

参加費
会場

参加費：無料 (申し込み不要)
会場：わたなべ往診歯科3F
〒557-0016
大阪市西成区花園北2-5-6

四つ橋線「花園町」駅2番出口徒歩2分
南海高野線「萩ノ茶屋」駅出口徒歩2分
大阪環状線「新今宮」駅西出口徒歩7分
御堂筋線「動物園前」駅9番出口徒歩9分

2 本学習

2024年5月18日 土

18:00~20:30

講師

京都民医連中央病院 腫瘍内科 医長
ファム グエン クイー医師

参加費
会場

参加費：500円 (申し込み不要)
会場：太子福祉館
〒557-0002

西成区太子1-4-2 太子中央ビル3F
JR「新今宮」駅東口 徒歩2分
大阪メトロ「動物園前」駅6番出口 徒歩1分

主催：釜ヶ崎講座

〒557-0004 大阪市西成区萩之茶屋2-9-12-202

TEL 090-3823-9794 (事務局) Mail kamakouza@cwo2.bai.ne.jp

HP <http://cwoweb2.bai.ne.jp/kamakouza>

「釜ヶ崎の中から外国人居住生活者のことを知る」

～ 生活・医療・福祉から見た外国人の実態とその意識と思い ～

近年、西成・釜ヶ崎で外国人を多く見かける機会が増え、そのことを新聞等、ニュースで私たちは知らされています。釜ヶ崎講座は昨年5月に、水内俊雄先生を招き、「人口動態から見る釜ヶ崎・西成の変化」の学習会を行い、この地域が外国人の彼ら、彼女らに住みやすい地域となっている実態を知りました。

今回、さらに学習を深める立場で、生活と医療の中での外国人居住・生活者の実態と意識を学び、共生社会とはどのように位置づけていけばよいのか、私たちが知り、考えるべき事実と方向を学ぶ場をもちます。

外国人問題が内包する課題はあまりにも多岐にわたり、また就労・医療・福祉に関する政府・行政等の施策には多くの問題が横たわっており、私たちはあまりにも無知であります。

今回は2回に学習の場をあえて分け、4月の基礎編と5月の本学習会の2回の場を持ちます。皆様のご参加をお待ちしています。

1 事前学習会(基礎編) 4月13日(土) 18:30~21:00

講師

青木理恵子 (CHARM)
元技能実習生

学習
内容

- ・在留資格の種類と制約
- ・技能実習制度
- ・難民認定制度
- ・外国籍の人が医療を利用しようとする場合に困難となる要因
- ・問題解決のためのネットワークの必要性

2 本学習 5月18日(土) 18:00~20:30

講師

京都民医連中央病院 腫瘍内科 医長
ファム グエン クイー医師

講演
内容

「在日外国人の抱える医療問題と相談支援活動について」

- 1) ベトナム人はどのような医療の問題に困っているのか、
- 2) 身近な医療者の診療にかかることができない原因は何か？
- 3) Migrant Health Action Network (MiHAN) (*)の活動について
- 4) 相談や活動をする中で感じる問題、課題

(*) ベトナム人を対象とした健康相談会—ベトナム領事館主催のベトナム祭りで行っており、ベトナム人の医療従事者を中心とした当事者が相談に当たっている。